

ひょうご日本歌曲の会 会報 18号

2022. 3

梅の花が満開になり、いい香りが漂う季節ですが、皆様にはいかがお過ごしでしょうか。コロナ禍でいろいろなことが通常通りにはいかなくなってはいますが、昨年の本公演、総会と、何とか実施することができました。下記ご報告させていただきます。

「新しい日本の歌13」コンサートの開催

2021年11月19日金曜日「新しい日本の歌13」が開催されました。総会でもご報告いたしましたが、今年は西宮市文化振興財団との協働事業の関係から「西宮に関する歌」の枠を設けました。詩を新たに募集し、選定された3つの詩から4曲の歌が生まれました。(理事会で協議の上この4曲も『新しい日本の歌13』の楽譜に掲載することになりました。)出演者、誰も欠けることなく、200名が会場に集う温かい雰囲気のコサートとなりました。皆様のご協力に感謝致します。アンケートなどは前回総会資料と一緒に送付させていただいておりますので、ご覧ください。



※兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール

2022年度総会

2022年2月6日日曜日
三宮センタープラザ西館17号室にて
コロナ禍で、開催が危ぶまれましたが、懇親会を持たず、会議だけ、ということで17名の方が集まってくださいました。また、40名の方から委任状をご

提出いただきました。欠席者の方には総会報告書をお送りしておりますので、ご覧ください。集合写真を撮り損ねてしまい、気づいたときには多くの方がすでにお帰りになっておられまして、失礼いたしました。総会の様子だけでも残そうと、お残りになっていた方だけで撮影しましたことお許してください。



※ 個別にお茶とお菓子をご用意しました。

作曲作品の募集が始まっています

9名の詩会員の方から、25編の詩が寄せられ、作曲会員の方に発送済みです。選定の締め切りは4月末です。今年も素晴らしい作品が生まれますように。



レクチャーコンサートのご案内

詩と音楽の出会い 第3回

＜北原白秋と山田耕筰＞

日 時 2022年4月2日土曜日

場 所 神戸文学館

チラシ兼プログラムを同封させていただきました。前回は、新型コロナ感染対策でマスクを外しての歌唱が出来なかったため、あらかじめ動画を撮影してプロジェクターに投影するという形でしたが、今年はマスクなしの生演奏を許可していただきました。ゴールデンコンビと呼ばれる二人の出会いが、素晴らしい芸術歌曲を生み出しました。講演と、朗読、歌唱で構成されます。お申し込みは神戸文学館まで。

6月26日サロンコンサート

出演・出品者募集

日時 6月26日 日曜日 午後2時開演予定

場所 夙川公民館 松下記念ホール

当会の本公演では、歌いたい曲があっても、演奏家からは手が上げられませんが、このコンサートなら歌いたい曲を歌うことが出来ます。この機会に過去の楽譜をめぐってお気に入りの曲を見つけてください。

誰に推薦されなくても大丈夫です。こんな曲も歌えます！という本公演に向けてのアピールの場にもなりますので、是非ご参加ください。

詩会員、作曲会員の方、以前歌われた方でなくても構いません。この曲を歌ってみて欲しいと思われる歌手の方に打診してご参加ください。

多くの方のお申し込みを期待しております。



新入会員のご紹介

【詩】岩原陽子（いわはらようこ）

推薦者 瑞木よう（役員）

白井淳子（役員）

プロフィール

岡田正昭、宮中雲子各氏に師事。

日本童謡協会、日本音楽著作権協会会員。インターネット木曜手帖に掲載、出版。

オペラの台本なども手掛け中。

三木露風賞、柳波賞受賞。日本歌曲振興会コンクール最優秀受賞。

コメント

美しい日本語を大切に、作詩していきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

編集後記

長い長いトンネルの中を歩いているような毎日で、世界情勢も暗いニュースばかりですが、春はもうやってきています。外に出れば明るい日差しと春の花たち。花粉症の人には少し厳しい季節ですが、春の訪れとともに良いニュースがやってきますように。ウクライナの人にもロシアの人にも穏やかな春がやってくると良いのですが。

この大変な時に、いえ大変な時だからこそなのでしょうが、ウクライナのオーケストラの人たちが集まって街中で演奏をしました。ミサイルではなく音楽を！と飛行機から楽器を降らせるイラストを描いた方もいます。

私たちから自由な創作活動や、演奏活動が奪われる日が来ないように祈ります。

葉谷佳苗